

幼児・児童教育学科 児童教育コース

(A) 卒業に要する単位数

下表のとおり履修しなければならない。

科目区分	必修科目	選択必修科目	選択科目	計
教養科目	2単位	4単位以上	6単位以上	12単位以上
専門科目	8単位		42単位以上	50単位以上
自由選択科目		2単位以内		2単位以内

(B) 専門科目について

卒業のためには、必修科目に指定された4科目8単位、選択科目から42単位以上を修得しなければならない。

(C) 自由選択科目について

教養科目・専門科目の卒業に要する最低単位数を越えて履修した単位、國學院大學への編入学に必要な科目として履修した単位の中から2単位までを卒業単位として認める。

(D) 小学校教諭免許（二種）の取得に関わる事項

1. 免許状取得と卒業要件

小学校教諭免許状（二種）の取得のためには、短期大学を卒業し、「短期大学士」の学位を持つことが基礎資格となる。本学の卒業資格を合わせて満たす必要があるため、科目の履修に当たっては十分に留意すること。

2. 教育実習・介護等体験について

(1) 小学校教育実習

原則として、大学近隣の小学校に受け入れをお願いし、実際の小学校教師の役割を体験的に学ぶ。実習期間は3週間が通例である。

(2) 幼稚園教育実習

小学校教諭免許状（二種）と併せて幼稚園教諭免許状（二種）を取得する場合は、副免実習として幼稚園実習を行い、実際の幼稚園教諭を体験的に学ぶ。実習期間は2週間が通例である。

(3) 介護等体験の実施

平成10年度から「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」の施行に伴い、小学校及び中学校の普通免許状の授与を受けるためには、次の2カ所で計7日間の介護体験を行うことが義務づけられている。

① 特別支援学校（盲・ろう・養護学校）で2日間

② 社会福祉施設で5日間

3. 課程費（1年次に別途納入すること）

(1) 教育課程費 30,000円（幼稚園教諭も希望する場合は50,000円）

(2) 実習費（2年次に別途納入すること）

教育課程費 50,000円（幼稚園教諭も希望する場合は80,000円）

(3) 介護等体験実習費 10,000円

専門科目

必修科目

区分	科目名	単位数	開講期間	開講学年	卒業(摘要)	小学校教諭	幼稚園教諭	國大教職認定	備考
必修	教師論	2	半期	1年	8 単 位	○		○	初等・健体認
	教育課程論	2	半期	1年		○		○	初等・健体認
	教育原理	2	半期	1年		○		○	初等・健体認
	教育方法論	2	半期	2年		○			

選択科目

区分	科目名	単位数	開講期間	開講学年	卒業(摘要)	小学校教諭	幼稚園教諭	國大教職認定	集中講義	備考	
選択	人間開発基礎論	2	集中	1・2年	42 単 位 以 上			○	○	初等・健体認	
	生理学	2	集中	1・2年				○	○	初等・健体認	
	日本の伝統文化	2	半期	1年				○		初等・健体認	
	運動学	2	半期	1・2年				○		初等・健体認	
	野外実習	1	集中	1・2年				○		健体認	
	国語概説	2	半期	1年		○					
	社会概説	2	半期	1年		○					
	算数概説	2	半期	1年		○					
	理科概説	2	半期	1年		○					
	生活概説	1	半期	2年							
	家庭(家族)概説	1	半期	1・2年							令和5年度休講
	生徒指導	2	半期	1年							
	I C T教育活用論	1	半期	1年		○					
	教育法規	2	半期	1年							
	英語概説	2	半期	2年							
	書写	1	半期	2年							
	ゼミナールA	2	半期	2年							
ゼミナールB	2	半期	2年				○		初等・健体認		

※幼稚園教諭2種免許取得を目指す者は、小学校教諭2種免許取得に必要な以下の専門科目を必要履修科目に充てることができる。

【教師論、教育原理、教育方法論、教育心理学、教職実践演習】

選択科目

区分	科目名	単位数	開講期間	開講学年	卒業(摘要)	小学校教諭	幼稚園教諭	國大教職認定	集中講義	備考
選	教育心理学	2	半期	1年	42	○		◇		健体認
	国語科指導法	2	半期	1年		○		○		初等認
	算数科指導法	2	半期	2年		○		○		初等認
	社会科指導法	2	半期	1年		○		○		初等認
	理科指導法	2	半期	1年		○		○		初等認
	音楽科指導法	2	半期	2年		△		○		初等認
	図工科指導法	2	半期	2年		△		□		初等認
	体育科指導法	2	半期	2年		△		○		初等認
	家庭科指導法	2	半期	1・2年				□		初等認
	生活科指導法	2	半期	2年				□		初等認
	外国語指導法	2	半期	1年				○		初等認
	道德教育論	2	半期	2年		○				
	特別活動論	2	半期	2年		○		○		初等認
	総合的な学習の時間	2	半期	2年		○				
	介護等体験	2	半期	1年		○		○		健体認
	特別支援教育論(幼)	2	半期	2年				○		
	特別支援教育論(小)	2	半期	2年		○				
	生徒指導とキャリア教育の基礎	2	半期	2年		○		○		健体認
	教育相談	2	半期	2年		○		○		健体認
	幼児教育と教育相談の基礎	2	半期	2年				○		
	教職実践演習	2	半期	2年				○		
	小学校教育実習Ⅰ	1	半期	1年		○				
	小学校教育実習Ⅱ	4	半期	2年		○				
	教育社会学	2	半期	1年		○				
	教育課程論(幼)	2	半期	1年				○		
	ピアノ実技Ⅰ	1	半期	1年				○		
	ピアノ実技Ⅱ	1	半期	1年				○		
	発達心理学Ⅰ	1	半期	1年				○	◇	健体認
	子どもと健康	1	半期	1年				○		
	幼稚園副免実習	2	半期	2年				○		
	保育内容(健康)	1	半期	1年				○		
	保育内容(人間関係)	1	半期	1年				○		
保育内容(環境)	1	半期	1年			○				
保育内容(言葉)	1	半期	1年			○				
保育内容(表現)	1	半期	1年			○				
子どもと造形表現Ⅰ	1	半期	1年			○				
子どもと造形表現Ⅱ	1	半期	1年			○				
保育制度論	2	半期	1年			○				
保育内容総論	1	半期	2年			○				
子どもと言葉	2	半期	1・2年			○				
子どもと環境	1	半期	1・2年			○				
造形の基礎	1	半期	1・2年							
子どもと音楽表現	1	半期	1年			○				
音楽の基礎	1	半期	1年							

- △ 小免取得者は、音・図・体のうち2科目4単位を修得しなければならない。
- 図工科指導法・家庭科指導法・生活科指導法いずれか1科目2単位初等認定。
- ◇ いずれか1科目2単位を認定。